

授業科目名 <英訳>		生存時間解析 Survival Analysis			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 佐藤 俊哉 大阪大学大学院医学系研究科 服部 聡				
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2018・ 前期集中	曜時限	集中講義	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
【授業の概要・目的】											
<p>生存時間解析は関心のある事象が生じるまでの期間（生存時間）の統計的分析をする方法であり、抗悪性腫瘍薬の臨床試験など、様々な医学研究において重要な役割を果たしています。研究の実施上の制約から生存時間がすべての被験者で観察されないことが通常で、そのような打ち切りデータに基づいて推測を行うための独特の方法論が発達しています。本講義では、生存時間解析の基本的な考え方を学習し、統計解析用プログラム言語であるSASによる実習を通じて理解の定着を図ります。</p> <p>【8月7日、9月4日（火）の集中講義】</p>											
【到達目標】											
<ul style="list-style-type: none"> ・打ち切りを伴う生存時間解析における尤度とパラメトリックモデルに対する最尤推定法を理解する ・Kaplan-Meier法、logrank検定の考え方を理解する ・ハザードの概念を理解し、Cox比例ハザードモデルを理解する ・生存時間解析の方法をSASにより適用できる 											
【授業計画と内容】											
第1回	8月7日（火）	2限	生存時間データの事例と特徴								
第2回	8月7日（火）	3限	ノンパラメトリック推定								
第3回	8月7日（火）	4限	Logrank検定								
第4回	9月4日（火）	2限	前半の講義の復習とSASによる演習								
第5回	9月4日（火）	3限	Cox比例ハザードモデル								
第6回	9月4日（火）	4限	生存時間解析における残差解析								
第7回	9月4日（火）	5限	ランダム化試験におけるサンプルサイズ設計								
【履修要件】											
<ul style="list-style-type: none"> ・前期「統計的推測の基礎」を履修済みであること ・微積分の基本的な計算に慣れていること 											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
レポート											
【教科書】											
毎回講義資料を配布します											
【参考書等】											
（参考書） 大橋靖雄、浜田知久馬 『生存時間解析 - SASによる生物統計』（東京大学出版会）ISBN:978-											
----- 生存時間解析(2)へ続く -----											

生存時間解析(2)

4130602006

Collett D (宮岡悦良 監訳) 『医薬統計のための生存時間データ解析 原著第2版』 (共立出版)

ISBN:978-4320110359

Klein J, Moeschberger ML (打波守訳) 『生存時間解析』 (丸善出版) ISBN:978-4621061886

Therneau TM, Grambsch PM 『Modeling Survival Data: Extending the Cox Model』 (Springer) ISBN:

978-1-4419-3161-0

[授業外学習(予習・復習)等]

前回の復習

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。